

倫理審査委員会議事概要

開催日	令和7年9月19日（金） 16：30～17：40
開催場所	会議室2
出席委員	委員長（久保副院長）、副委員長（伊東臨床研究部長）、宮本統括診療部長、吉井循環器内科医長、三好呼吸器内科医長（欠席）、山崎事務部長、田村看護部長、山足薬剤部長、原田企画課長、宮田管理課長（外部委員） 乗松教授、松本教授、十河教授 委員13名中 12名出席
記録者	管理課長
	議事概要①
研究課題名	A病棟における心不全患者への看護師による生活指導の実態調査
申請者名	看護師 若宮実希
目的	A病棟に勤務する看護師を対象に、心不全患者への生活指導における心不全手帳の活用実態と看護師の知識・指導内容との関連を明らかにすることを目的とする。
対象及び方法	令和7年10月から11月に、A病棟で勤務する看護師を対象に無記名式質問紙調査を実施し、そこで得られた回答結果を記述統計を用いて分析する。
判定	条件付承認（委員会で指摘のあった箇所を修正）
	議事概要②
研究課題名	A病院の小児重心病棟における気管カニューレ挿入患者に対する看護師の意識調査
申請者名	看護師 山下貴行
目的	看護師の意識調査を行うことで気管カニューレ予定外抜去発生のリスクファクターを把握し、結果を基に今後B病棟において取り組むべき看護実践の課題と改善策の示唆を得る事を目的とする。
対象及び方法	2025年10月から11月までに、B病棟に所属する看護師を対象に、アンケートを実施し、気管カニューレ挿入患者に対する管理やケアについて記載されている内容を抽出し、カテゴリー分類し分析する。
判定	不承認（研究方法の再検討）

倫理審査委員会議事概要

開催日	令和7年6月25日（水）
開催場所	-
審査委員	委員長（久保副院長）、副委員長（伊東臨床研究部長）、宮本統括診療部長、吉井循環器内科医長、三好呼吸器内科医長、山崎事務部長、田村看護部長、山足薬剤部長、原田企画課長、宮田管理課長 委員10名中 10名出席
記録者	管理課長
	議事概要①
研究課題名	愛媛医療センター重症心身障害児者病棟入所者における下肢深部静脈血栓症の検討
申請者名	小児科医長 菊池知耶
目的	愛媛医療センター重症心身障害児者病棟入所者における下肢深部静脈血栓症の検査結果を調査するとともに、下肢静脈血栓症のスクリーニングにおける患者背景や他の検査所見の有用性も考慮し、今後の下肢静脈血栓症の評価方法について検討することを目的とする。
対象及び方法	愛媛医療センター重症心身障害児者病棟に入所中で、2024年4月1日から2025年3月31日の期間に下肢静脈エコー検査を受けた患者のうち、大島分類1～4に該当する患者を対象とし、診療録を基に後方視的にデータを収集、分析する。
判定	承認（迅速審査）

倫理審査委員会議事概要

開催日	令和7年7月18日（金） 16：30～17：12
開催場所	会議室2
出席委員	委員長（久保副院長）、副委員長（伊東臨床研究部長）、宮本統括診療部長、吉井循環器内科医長、三好呼吸器内科医長、山崎事務部長、田村看護部長（欠席）、山足薬剤部長、原田企画課長、宮田管理課長（外部委員） 乗松教授、松本教授、十河教授 委員13名中 12名出席
記録者	管理課長
議事概要①	
研究課題名	機械学習を用いた大腿骨近位部骨折術後患者の術後ADL動作自立日数の予測ツールの開発と臨床的有用性の検証
申請者名	理学療法士 矢野歩
目的	大腿骨近位部骨折術後患者におけるADL動作（移乗・トイレ・歩行）がFunctional Independence Measure(以下FIM) 6点以上の自立判定に至るまでの日数を目的変数とし、AIを用いた機械学習による回帰モデルを構築することで、術後回復の予測精度を検証しサルコペニア関連指標（筋面積・筋密度・握力）を含めた多変量解析を行い、交差検証を通じてモデルの汎化性能と臨床応用可能性を評価することを目的とする。
対象及び方法	2025年8月1日から2026年10月30日の期間に愛媛医療センターでリハビリテーションを実施した大腿骨近位部骨折術後患者を対象とし、通常診療内で得られるデータ（臨床検査、画像検査、ADL評価）を収集、分析する。
判定	条件付承認（委員会で指摘のあった箇所を修正）

倫理審査委員会議事概要

開催日	令和7年6月20日（金） 16：30～17：08
開催場所	会議室2
出席委員	委員長（久保副院長）、副委員長（伊東臨床研究部長）、宮本統括診療部長、吉井循環器内科医長、三好呼吸器内科医長、山崎事務部長、田村看護部長、山足薬剤部長、原田企画課長、宮田管理課長（欠席） (外部委員) 乗松教授、松本教授、十河教授 委員13名中 12名出席
記録者	企画課長 議事概要①
研究課題名	心血管放射線科専門医の関与による心臓CT検査の最適化と品質向上の取り組み
申請者名	放射線科医師 森川友郎
目的	心臓血管放射線科専門医の管理が心臓CT検査に与えた影響を検討する。
対象及び方法	2025年4月より心血管放射線科専門医が常勤体制となり、撮影前カンファレンスから撮影プロトコルの選定、実施、読影まで一貫して関与する体制を構築したので、2022年4月から2026年3月に愛媛医療センターにて心臓CT検査を受けた症例をもとに、その与えた影響について後方視的に検討を行う。
判定	条件付承認（委員会で指摘のあった箇所を修正）